

NPO・ボランティア団体のための防災講座

まずは自らが被災しないために。そして万一地域が被災したときのために。

近年、大規模な災害が多発しています。大規模災害が発生した被災地では NPO やボランティア団体のニーズが急激に増加する傾向が多くなっています。**まずは、NPO・ボランティア団体自身が災害にあわないことが重要です。**

災害のなかでも「気象災害」については、いわゆる「警戒レベル」の導入など、起こりうる災害が事前に予測できるようになりました。気象災害に関する様々な情報を学び、気象災害から自分たちの身を守るとともに、万一わたしたちの地域が被災したときに、NPO・ボランティア団体として何ができるかを考えます。



日 時 **2020年3月2日（月）18:00～19:30**

場 所 和歌山市地域フロンティアセンター（フォルテワジマ6階）

講 師 大西 実さん（和歌山地方気象台 土砂災害気象官）

志場 久起（和歌山県 NPO サポートセンター副センター長）

内 容 ①気象災害に関する講座、②被災時にできることを考えるワークショップ

参加費 無 料

対 象 NPO・ボランティア団体で活動されている方

定 員 25 名



お申し込み先 和歌山県 NPO サポートセンター（和歌山ビッグ愛9階）

TEL 073-435-5424 FAX 073-435-5425 E-mail info@wakayama-npo.jp

右側の2次元コードをスマートフォンで読み取るとオンラインで申込みできます。

※ お申し込みの際にうかがう個人情報は本講座の運営のみに用います。

主催／和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会、和歌山県 NPO サポートセンター

本講座は、和歌山市地域フロンティアセンター利用登録団体が参加している「和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会」と、和歌山県 NPO サポートセンターが連携して開催します。和歌山市で NPO・ボランティア活動をおこなっているみなさん、ぜひ、和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会にご参加ください。

本講座は、和歌山地方気象台の「出前講座」事業を活用して実施します。